

科目名	IT基礎I (ストラテジー・マネジメント)		時間数(半期)	27 時間		
講師名	深堀聡子		コマ数 (半期)	18 コマ		
曜日時限	月曜日	2	実務経験の有無	有 ・ 無		
単位数	2	単位	内部講師・外部講師	内部 ・ 外部		
実施形態	講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ eラーニング ・ 見学					
開講期間	1・2 年 前・後 期		補講・特例措置	あり ・ なし		
スマホ持ち込み	可	不可	授業形態	対面	ZOOM	
採点方法	前期・後期の期末筆記試験・実技試験の評価点数範囲 S (秀) → 100～90点、 A (優) → 89～80点、 B (良) → 79～70点、 C (可) → 69～60点、 D (不可) → 59～0点					
	期末試験を評価の対象とする場合			全体の	40%	
	D判定 (不可) の場合の再試験			有	無	
	D判定 (不可) の場合の課題提出			有	無	
	出席率を評価の対象とする場合			全体の	20%	
	小テストを評価の対象とする場合			全体の	20%	
	課題提出を評価の対象とする場合			全体の	%	
	授業への取り組みの姿勢、態度			全体の	20%	
	公欠時の提出物			有	無	
	検定試験、資格試験			有	無	
	検定名	ITパスポート試験		検定料	7,500円	
概要	情報系への就職を目指す学生やITを使用する事務職への就職を目指す学生に必要なITの基礎的な知識のうち、企業活動・経営戦略といったITストラテジー・マネジメントを中心に学ぶ					
学習目標	社会人として必要な、企業と法務、経営戦略、システム戦略といった経営全般に関する基本的な考え方を理解できるようになる。 また、IT技術者として必要なシステム開発の過程、分析、チェックといった「システム監査」の基礎的な知識を身につける。					
目標とするスキル (各項目について◎、○を記入してください)						
会話	意思疎通	○	協調性		自己表現	
職業人意識	責任感		向上心		勤労意識	
基礎学力	読み書き	○	計算能力	○	社会人能力	◎
ビジネスマナー	マナー		レター			
資格・専門知識	資格	◎	専門知識			

内容と時間数	1回	オリエンテーション、ストラテジー1 ー財務諸表
	2回	ストラテジー2 ー売上・利益とその他
	3回	ストラテジー3 ー知的財産権
	4回	ストラテジー4 ー法規（セキュリティ関連・労働・取引関連）
	5回	ストラテジー5 ー業務分析手法と標準化
	6回	ストラテジー6 ー企業活動・組織論・統制
	7回	ストラテジー7 ー経営戦略手法
	8回	ストラテジー8 ー戦略（マーケティング・技術）
	9回	ストラテジー9 ー業績評価とシステム（経営管理・ビジネス）、エンジニアリング
	10回	ストラテジー10 ーEビジネス
	11回	ストラテジー11 ー第4次産業革命とAI・IOT
	12回	ストラテジー12 ー情報システム戦略と業務プロセス、ソリューションビジネス
	13回	マネジメント1 ーシステム開発（企画・要件定義・見積り）
	14回	マネジメント2 ー開発手法・テスト手法・運用・保守
	15回	マネジメント3 ープロジェクトマネジメント
	16回	マネジメント4 ープロジェクト工程管理
	17回	マネジメント5 ーITサービスマネージメント
	18回	マネジメント6 ーシステム監査
使用教材	オリジナル教材 ・ 市販教材 ・ 学校のコピー使用	
	市販教材の場合は出典名:『令和04年イメージ&クレバー方式でよくわかる栢木先生のITパスポート教室』、2009年、技術評論社	
	学校のコピー使用の場合は枚数： 枚/半期	
D判定時の救済措置（有料）	D判定時の再試験、課題再提出については、有料とし60点が上限（C判定）となる。1科目の再試験、課題再提出の代金は2000円として職員室に支払う事。	
関連科目	IT基礎II、III	
備考	ITパスポート試験（随時開催）の受験と合格を目標として授業と対策を行う。本授業は、IT専攻の1年生と外国語学科の2年生合同で授業を行う。	